

2023年度
兵庫県森林動物研究センター
シンポジウム

写真提供：橋本敏男氏

野生動物の保全と管理の最前線

—兵庫県におけるツキノワグマの 保護管理の成果と広域管理—

2024 **2/17** **土**
13:00-16:10

オンライン開催

事前申込制
参加費無料

締め切り
2/15

2023年度は全国各地でツキノワグマ・ヒグマの出没や人身被害が多発し大きな社会問題になりました。兵庫県ではセンターの設立当初から、ツキノワグマの個体群の保全と被害の抑制の両立を目指して、何頭生息しているのかという個体数の推定のほか、行動特性や食性の解明、対策の効果検証を行ってきました。本年度のシンポジウムでは、ツキノワグマの生態や生息状況、対策について最新の知見を発表し、科学的根拠に基づいた保護管理の在り方、今後の課題について紹介議論したいと思います。

QRコードより
お申込みくだ
さい。



主催



兵庫県
森林動物研究センター
Wildlife Management Research Center, Hyogo

共催



兵庫県公立大学法人
兵庫県立大学

2023年度 兵庫県森林動物研究センターシンポジウム
野生動物の保全と管理の最前線

—兵庫県におけるツキノワグマの
保護管理の成果と広域管理—

2024
2/17(土)
13:00-16:10

Program

【開会・
趣旨説明】

梶 光一

兵庫県森林動物研究センター所長／東京農工大学名誉教授

【研究発表】

◆市街地に迫るツキノワグマたち

横山 真弓

兵庫県森林動物研究センター研究部長／兵庫県立大学教授

◆バイオロギング・カメラが捉えたクマの行動

森光 由樹

兵庫県森林動物研究センター主任研究員／兵庫県立大学准教授

◆餌資源からツキノワグマの出没を紐解く—構図・機序・課題

藤木 大介

兵庫県森林動物研究センター主任研究員／兵庫県立大学准教授

◆ツキノワグマの分布拡大と府県連携の取り組み

高木 俊

兵庫県森林動物研究センター主任研究員／兵庫県立大学准教授

◆兵庫県のツキノワグマにおける行政施策と順応的管理

廣瀬 泰徳

兵庫県森林動物研究センター業務部副部長

◆科学的根拠にもとづくクマ類の管理

梶 光一

【コメント・
講評】

林 良博

兵庫県森林動物研究センター名誉所長／国立科学博物館顧問

お問い合わせ 兵庫県森林動物研究センター

TEL:0795-80-5500 FAX:0795-80-5506

MAIL:info@wmi-hyogo.jp URL://www.wmi-hyogo.jp/